

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2005-323773 (P2005-323773A)

【公開日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)

【年通号数】公開・登録公報 2005-046

【出願番号】特願 2004-144080 (P2004-144080)

【国際特許分類】

A 6 3 F 9/00 (2006.01)

A 6 3 F 9/30 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 9/00 5 0 8 K

A 6 3 F 9/00 5 1 2 B

A 6 3 F 9/30 5 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 11 日 (2007.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体部に可視状に収容された景品を走行可能に展示する複数の段からなる払出景品展示部と、

前記複数の段に可視状に展示される前記景品を走行させるとともに選択的に払い出す景品払出機構部と、

前記景品が前記払出景品展示部に展示されるように前記景品払出機構部を駆動させる第 1 の操作部と、前記景品を前記払出景品展示部から払い出させるためのゲームを操作する第 2 の操作部とを有する操作部と、

前記ゲームおよび前記景品の払い出しを制御する制御部と、
を備え、

前記制御部は、前記第 1 の操作部の操作に基づいて前記景品払出機構部を駆動して前記景品を走行させるとともに、前記払出景品展示部に前記景品が配置されたことを検出すると前記景品払出機構部を停止させ、前記第 2 の操作部の操作に基づいて前記複数の段からひとつの段を選択して前記景品を払い出させるためのゲームを実行することを特徴とする景品払出装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記第 2 の操作部の第 1 の操作に基づいて前記複数の段から前記ひとつの段を選択し、前記第 2 の操作部の第 2 の操作に基づいて前記ひとつの段から前記景品を払い出すか否かを決定することを特徴とする請求項 1 に記載の景品払出装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

従って、本発明の目的は、景品の数やサイズによって吊り下げや払出しの制約を生じる

ことなく、景品選択の自由度を高めることができ、ゲームの遊戯性をより高めることのできる景品払出装置を提供することにある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、上記した目的を達成するため、本体部に可視状に収容された景品を走行可能に展示する複数の段からなる払出景品展示部と、前記複数の段に可視状に展示される前記景品を走行させるとともに選択的に払い出す景品払出機構部と、前記景品が前記払出景品展示部に展示されるように前記景品払出機構部を駆動させる第1の操作部と、前記景品を前記払出景品展示部から払い出させるためのゲームを操作する第2の操作部とを有する操作部と、前記ゲームおよび前記景品の払い出しを制御する制御部と、を備え、前記制御部は、前記第1の操作部の操作に基づいて前記景品払出機構部を駆動して前記景品を走行させるとともに、前記払出景品展示部に前記景品が配置されたことを検出すると前記景品払出機構部を停止させ、前記第2の操作部の操作に基づいて前記複数の段からひとつの段を選択して前記景品を払い出させるためのゲームを実行することを特徴とする景品払出装置を提供する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、景品選択の自由度を高めることができ、ゲームの遊戯性をより高めることができる。